

## 職場改善活動を成功させるチーム作り

社会福祉法人 光友会（神奈川県）

住 所 神奈川県藤沢市瀬郷 1008 - 1

TEL 0466-48-1500

URL <http://www.lfa.jp/>

### 経営理念

#### <基本理念>

障害者には、同世代の健常市民と同様の『当たり前』の生活を営む権利、すなわちあらゆる面での、『完全参加と平等』の権利がある。これを保障するためには、全ての面での条件整備が必要である。

#### <三つの目標>

1. 福祉施設にありがちな『隔離と管理』から脱皮するため、職員・利用者・地域住民の意識改革に努めるとともに地域福祉の核機能を果たしてゆく。
2. 障害者への差別と偏見を除去し、障害者の学習権・労働権・生活権を保障してゆく。
3. 『平和は福祉の基礎』『福祉は平和のシンボル』であることを身近なところから裏付けし、これを支える福祉運動を推し進めてゆく。

**事業内容及び定員**

**地域生活部**

- ・障害者施設入所支援事業（旧身障療護）（60名）（短期入所事業 18名）1か所
- ・生活介護事業（20名）1か所 ・通所介護事業（20名）1か所
- ・障害者相談支援事業1か所 ・視覚障害者訓練事業1か所
- ・高次脳機能障害者相談支援事業（藤沢市委託）1か所
- ・GH（29名）5か所 ・放課後等デイサービス（15名）2か所
- ・児童発達支援事業（5名）1か所 ・居宅介護事業・同行援護事業・移動支援事業・訪問介護事業
- ・居宅介護支援・地域包括支援センター ・就労継続支援B型（鍼灸マッサージ治療院）1か所 ・一時預かり事業（藤沢市補助金事業）1か所

**就労支援部**

- ・就労移行支援事業（30名）2か所
- ・就労継続支援A型（10名）1か所
- ・就労継続支援B型（102名）2か所  
（点字印刷、オフセット印刷、製パン、農作業、軽作業、テーププリント、製麺、豆腐、レストラン、ハウスクリーニング、うどん店）
- ・福祉的就労協力事業（市営体育館内レストラン 70席）

**藤沢南部地域福祉部：太陽の家**

- ・放課後等デイサービス事業（25名）3か所

**藤沢市指定管理事業**

- ・児童発達支援センター（旧学齢前障害児通園事業）（60名）1か所
- ・生活介護事業（60名）1か所
- ・障害者スポーツ体育館運営委託事業 1か所

**磯子地域福祉部：いそご地域活動ホームいぶき**

**横浜市補助金事業**

- ・社会福祉法人運営型地域活動ホーム  
（相談支援事業、生活介護 50名、ショートステイ 4床、一時ケア、おもちゃ文庫、余暇活動支援、地域交流事業、ボランティア活動支援）1か所
- ・横浜市後見的支援事業 1か所

**収益事業部**

- ・給食委託事業
- ・老人センター食堂運営

**収入  
(法人全体)  
平成27年度決算**

① 社会福祉事業	1,894,440,098 円
② 公益事業	24,376,234 円
③ 収益事業	40,073,137 円
合計	1,952,460,878 円

**職員数  
(法人全体)**

約 370 名（非常勤含む）

## 当面する 経営課題

- ・光友会の「事業継続性の維持・向上」（健全経営）の基礎作り
- ・事業継続性を阻害する「リスク低減・改善活動」の定着
- ・「利用者・職員・法人の三方良し」の環境づくり
- ・「地域社会に役立ち歓迎される法人」の確立

## 取り組みに 着手した 理由、背景

- ・当法人では、設立 40 周年を迎える中、原点に立ち戻り、より高品質な福祉サービスを提供する組織づくりに向けた職員の意識改革活動（イキイキチャレンジ職場改善活動）を全事業所（20 箇所）で取り組んでいるが、いくら改革を進めようとしても、職員が「やらされ感」を持ちながら行うのでは、主体性が無く形だけのものになってしまうし、実際に思うように進まない一面もあった。  
そのような状況を背景に、活動に対して職員がオーナーシップを持ってもらうには、どうすれば良いか？という考えに立ち、ある事業所で取り入れたのが「ほめられ当番」という活動。

## 取り組みの 現時点 での効果

- ・職場改善活動がスムーズに推進される風土が醸成された。
  - ・お互いに認め合うアサーティブな職場環境の大切さが体験できた。
  - ・職場内のコミュニケーション能力が向上された。
  - ・支援者として大切な視点であるストレングスの考え方が自然と身についた。
  - ・メンタルヘルスの観点からも有効性がある。
  - ・職員採用の面においても効果が現れた。
- \* 実習生を対象に行ったところ感激し現在は、職員として活躍している。

## ～職場改善活動を成功させるチーム作り～



社会福祉法人光友会  
発表者 澤野 亮介

### 職場改善活動イキイキチャレンジ活動が目指すもの

目的：利用者、職員、法人の三方よしを実現する

内容：・職場環境、職員の働き方などを根本的に見直す  
・活動を支える“気が利く人財”を育てる





～それぞれの活動はCAPDサイクルで展開～

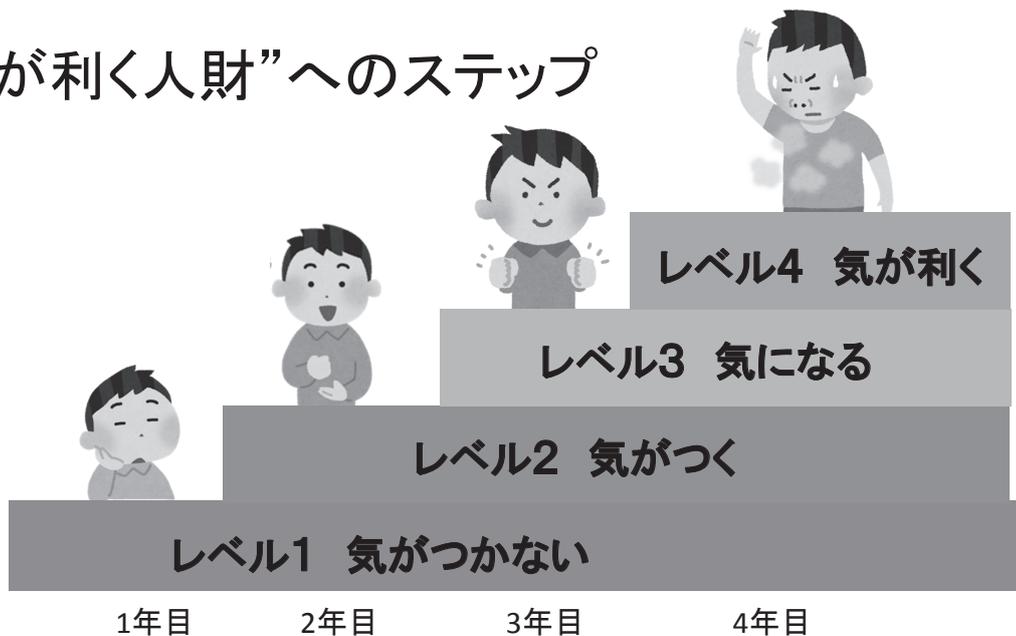
Check (評価): 現状の見える化・課題抽出

Action (改善): 改善活動

Plan (計画): 改善後の再評価と全体のプランニング

Do (実行): 計画に基づいて実行

“気が利く人財”へのステップ







# いくぜ! いぶき!



地域活動ホームとは、横浜市の障害福祉計画に基づき、市内18区に設置されている施設です。いそご地域活動ホームいぶきは、平成17年1月にオープンし、社会福祉法人光友会が運営管理しており、地域で生活している障害児者とその家族が、地域で安心して生活出来るように、また人として当たり前の生活を営むことができるようになることを目的として事業を進めています。

## いそご地域活動ホーム いぶき



- 相談支援事業
- 磯子区障害者後見的支援事業
- グループホーム事業
- 日中活動支援事業
- 生活支援事業
- 地域交流事業
- 区の自主事業

## 職場改善活動キックオフ!

・・・でも、改革っていわれても。

そもそも「やれっ!」と言われてできるものではない。



ミーティングの場面

どうすれば、職員のモチベーションを高めることができるのだろう。。。。

日々の仕事を評価されて、職員一人ひとりの自己肯定感が高まれば、職場に力が湧いてくる!?

「自分を気にかけてくれる人がいる。!(^^)!

「仲間から認められている。(^o^)

「自分が職場で役に立っている。(^.^)

「最近、ほめられている？」

「私は仲間をほめている？」

……できてないかも。

CAPD

# ほ め ら れ と 一 ば ん

まずは現状を改善するつもりでやってみる

- 週3回、夕礼時に5分程度の時間を使って
- ランダムに選出された人に対して
- その人の仕事ぶりから「良いな」と感じる点を言葉で伝えていく。

CAPD

## 見えてきた効果

- ①職員間の信頼関係の構築と結束を高める
- ②ポジティブフィードバックの機会をもたらす
- ③見られている意識を持って、励むことができる
- ④ほめる側は、ストレンクス視点を養える



勤務時間などにも関係なく皆が参加できるように付箋もプラス



「嬉しかった」「感動した」「家族に自慢した」  
「接する機会の少ない職員からの評価に感動」  
自分が必要とされている実感がわき、職員間での活発な意見交換や利用者支援に積極的になるなどの効果が出ている。小さいカードだけでも効果は抜群！もらった人も作った人にも一層お互いを認め合う気持ちが生まれる

CAPD

好循環が生まれた職場は、  
改善活動の導入もスムーズで  
成果も違ってきます！

理念  
浸透

光友会の職員基本理念の唱和で  
法人基本理念等の理解促進

3s活動  
(整理・整  
頓・清掃)

「スッキリ！いぶき」が合言葉



ビフォー

アフター



ビフォー

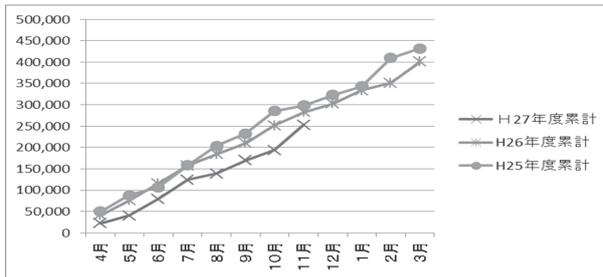
アフター

## ☆経費節減の実績(消耗品費:平成25～平成27年12月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H27年度支出	22,614	18,030	38,836	44,466	14,928	30,974	23,726	59,560					
H26年度支出	41,252	34,539	39,511	42,228	26,932	25,696	41,547	30,410	20,762	30,565	17,403	50,281	401,126
H25年度支出	49,783	38,109	18,854	51,725	45,497	28,678	52,462	13,432	24,337	20,405	66,324	22,576	432,182

平成26年度 目標値(平成25年度の95%:410,000円)

平成27年度 目標値(平成26年度の97%:390,000円)



平成26年度実績  
8,874円削減に成功



## ☆ガス代節減の実績(平成26年～平成27年12月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
平成26年度	962	324	1,624	2,796	4,920	2,800	1,382	680	2,202	3,302	3,576	2,808	27,376	単位はm <sup>3</sup>
平成27年度	1,654	524	1,566	2,556	5,162	2,464	874	524	2,145				17,469	

平成27年度 目標値(平成26年度の97%:26,555m<sup>3</sup>)

平成27年12月末、現在17,690m<sup>3</sup>

残り8,865m<sup>3</sup>

エアコンパネル





理事長巡視



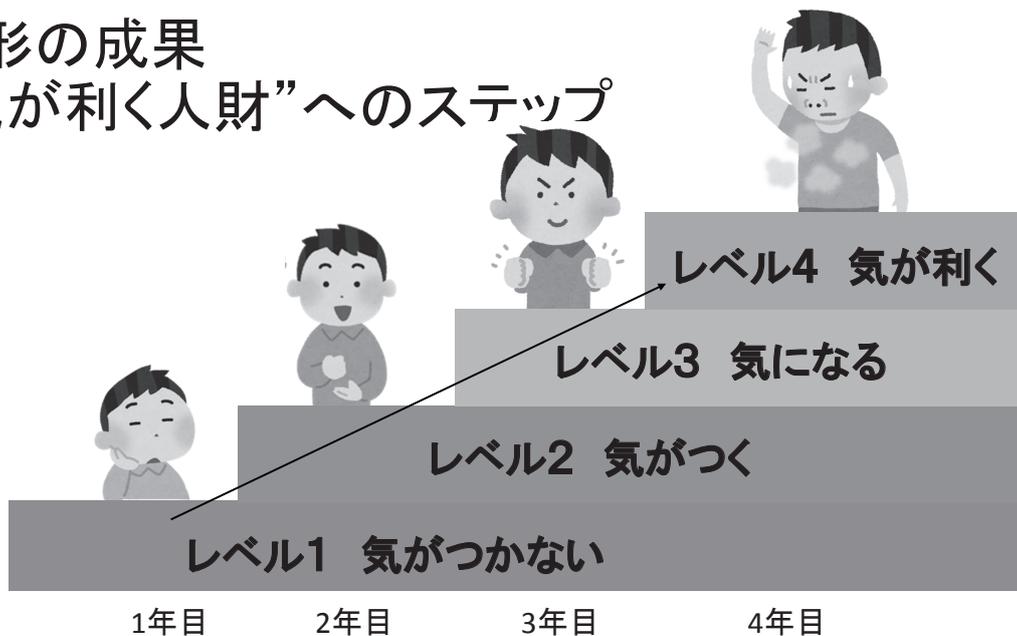
活動板  
(見える化)



活動発表大会  
(全職員が参加する  
プレゼン大会)

イキイキして活動に取り組んでいる様子が伝わってきます

## 無形の成果 “気が利く人財”へのステップ



## 好循環はポジティブを引き寄せる！

- 共に認め合う職場環境の大切さが体験できます。
- 初めは「照れくさい」ですが続けて行くことで職場内のコミュニケーションが促進されます。
- 支援者として大切な視点であるストレングスの視点が自然と身につきます。
- もちろんメンタルヘルスの観点からも有効だと思われれます。
- さらに、職員採用の面においても効果として現れました。

なんととっても、職場改善活動がスムーズに推進されている。